

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月27日

派遣決定番号

## 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	柴田町	代表者名	滝口 茂
担当者部署	柴田町図書館	連絡先電話番号	0224-86-3820
担当者役職		担当者氏名	
住所	989-1603 宮城県柴田町船岡西1丁目6-26		

#### 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	岡本 真
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	新図書館建設計画策定にあたり、職員相互に意見交換し、認識の違いを確認できた。また、利用者から求められる図書館像を認識することができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月22日	13時30分	15時45分	10	125
3-2. 派遣場所	会場名	柴田町図書館		最寄駅	JR船岡駅
	所在地	柴田町船岡西1丁目6-26			
	最寄駅からの交通手段	タクシー			

### 4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="checkbox"/> 掲載可
------	-----------------------------------------

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	柴田町図書館職員(学校図書館派遣司書含)	18人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	新図書館を計画する上で、求められる図書館とはどのようなものか。幅広く住民を巻き込むためにはどのようにするか。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	新図書館建設に向けて、図書館職員の考え方(思い)の統一を図る。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	職員それぞれの新図書館への思いを書き残すこと。継続してワークショップを行い思いを統一すること。前回のワークショップの町民の意見を確認すること	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	皆の新図書館の利用について思いファイルを作成し、気が付いたことなどを書き留めるようにした。思いの話し合いがスムーズになった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	新図書館建設に係る、図書館職員の考え方を最終回までに骨子としてまとめる。検討委員会の立ち上げ時の基礎資料とする。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ワークショップにより思いの抽出を行った。ファイル化して今後も継続して記入することとした。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取り組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	新図書館建設に係る骨子を作成する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

